



溶接不良率が0に! 本当にいらない部分だけを 落としてくれる。

※セールスポイントです

村井 一成

Kazunari Murai

いらない部分だけを削る(母材を傷つけない)
どんな人でも扱いやすい

ステンレスを削る時に、砥石を使うと溶接用のケガキ線まで消してしまうけど、スコッチ・ブライト™ CNS ベベルブラックを使えば、削ったまま黒皮を剥がせません。低い電気でティグ溶接をする時は、できるだけフラットな状態に仕上げたい。面持ちしてもだめ。ピッチ角のまま。この作業、慣れた職人ならできるけど若い人だと力加減が難しい。その点、スコッチ・ブライト™ CNS ベベルブラックだと力を入れても削り過ぎない。以前はティグ溶接の不良率が3分の1ぐらいあったのが、今では0です。本当に要らない部分だけを落としてくれます。自分たちも助かっているけど、若い子たちはより助かっているんじゃないかな。働き始めて3年くらいは、ついついフラインダーに角度をつけて、力を入れてしまうから。

100個作る時は100個同じものができていなければ駄目だから、仕上がりが使う人に左右されないのは良いですね。



株式会社 ナガセ

山形県山形市富神台10 番地
TEL : 023-645-5211 (代表)
FAX : 023-643-2647

創業 昭和21年(1946)
設立 昭和29年(1954)10月
代表者 長瀬 真一
従業員 19名

※ポイントです

この形状なのでお客様がご存知無いことも多いですが、元がスコッチ・ブライต์であることをお伝えすると、扱い易さにご納得頂ける事が多いです!

使った瞬間にこれは良い。 高いだけある。と感じました。

私は良いものにはお金をかけます。いらないものにはお金も人もかけません。事務の人間は価格の数字だけ見て高い安いを判断するけど、なんで高かったというのは作業する人にこそ分かる。初めて触った時、従来の砥石との感触の違いに驚きました。使った瞬間、これほど(良い)ならこれぐらいの値段するよな、と納得しました。

「良いものは高い」って表現あるでしょ。あの言葉通り、使った瞬間に「これだけ削れるならそりゃ高いだろう」と感じましたね。とは言え予算の問題があるから、価格が2倍になるなら、作業効率は3倍以上にならないと使えません。その点、スコッチ・ブライต์™ CNS ベベルブラックにしたら効率は3倍ぐらいアップしましたし、持ちも良いので満足しています。力を入れなくて済むから疲れなし。

Tools



スコッチ・ブライット™
ベベルブラック
(外径:90mm、厚み:13mm)
仕上がり相当 : #120
砥粒の種類 : S(シリコンカーバイド)
最高使用回転数 : 12,000 r.p.m.



スコッチ・ブライット™
ベベルブラウン
(外径:90mm、厚み:10mm)
仕上がり相当 : #180
砥粒の種類 : A(酸化アルミニウム)
最高使用回転数 : 12,000 r.p.m.